資料４

【公立芽室病院-R5アクションプラン8】推進状況（4～1月）

1 新興感染症対策の継続

当院は、町の進める新型コロナウイルス感染症対策に全面的に協力し、町民の皆様の感染予防の一助としてワクチン接種を実施します。院内感染対策を徹底し、発熱外来体制及びPCR検査体制、CT検査体制を継続します。また、新型コロナウイルス感染症の入院対応については5月まで体制を継続し、その後においても、感染状況を踏まえた対応を図ります。

・帯広医師会院長出席　4-1月
・経営改革委員会協議
・管理職会議協議　　5/19（7/1～3F病床設定）
・感染対策委員会協議　5/23（6/5緩和開始）
・感染管理認定看護師（ICN）正規職員採用募集　12/1
・感染制御医師（ICT）登録

2 地域包括ケアシステムの推進とリハビリテーション体制の強化

当院は、医療・介護・保健・福祉を一体的に提供する地域包括ケアシステムの医療拠点としての役割を担っています。医療ニーズの変化を見極め、医療の質を確保し、入院・外来診療の充実を図りながら、町内診療施設などとの地域連携機能を充実します。かかりつけ病院としての機能を充実させ、在宅医療への取組みを強化し、さらに福祉事業所等と協力し患者の生活を支えるネットワーク構築に努めます。地域連携室を窓口とし、在宅医療・介護と病院間の連携強化への取組みを強化します。町内の介護保険施設を対象とした介護医療連携会議の定例開催、芽室けいせい苑嘱託医の受託、老人保健施設りらく等の医療コンサルなどの連携を継続します。

さらに、当院訪問看護師1名の旭川医大地域共生医育統合センター特任助教を継続し、同大学の協力を得て、地域包括ケア体制整備推進事業を推進します。また、訪問看護・訪問リハビリを充実させるとともにコンサルタントを導入し、リハビリテーション体制の強化を図ります。

・町関係者懇談会参加　4/13
・地域包括ケアシステム推進委員会設置（16名）4/25
・介護・医療連携会開催 4/28　5/17
・リハビリ体制・マネジメントコンサルタント導入（月1回）　4/28～
・OT・ST各1名　正規職員採用募集　11/1　面接 1/27
・地域医療フォーラム開催　12/23
・公立高畠病院視察（病棟ワンチーム病棟看護師・セラピスト、事務局5名）　2/2

3 各科各係・職員の経営意識の醸成と推進（目標管理制度の推進、機構改革、病院スタッフの確保・育成の強化等）と院内ガバナンスの確立

当院が進める自律経営プロジェクト（部門別原価管理会計システム）の試行段階を終えて本格的に稼働します。職員個々から各科、そして全科を挙げて経営・医療の質向上に対する意欲を高め、能力開発と育成、モチベーション向上などの相乗効果を図ります。また、「公立芽室病院『できることから始めよう』プロジェクト」に取組み、全職員が経営改善への取組みに参加します。さらに、各科・各係間と内部の効率的な会議を運営します。職員採用募集に関して年度当初から取組み、新規採用職員には院内研修体制を強化します。また実習受入を積極的に進めます。

・部門リーダー会議開催　（12回）（4/25）
・コンサルタント事務局引継　4/20　5/23
・全体ミーティング開催　5/30
・下期マスタープラン発表会開催　11/6
・総務省公営企業アドバイザー派遣（公立邑智病院日高副院長招へい）　11/6-7、12/14-15
・病棟セル看護方式導入視察調査（砂川市立病院）　12/4

4 住民向け企画事業の推進（語ろう会・出前講座・お出迎え講座・病院まつり等）

当院は、住民の皆様と施設関係者の皆様に当院の取組みを理解していただき、信頼していただくために引き続き、適切なテーマを選定しながら出前講座・お出迎え講座を継続して開催します。また、病院まつりを4年ぶりに復活し開催します。病院広報紙の発行、ホームページ、SNS などの充実化を図ります。

・Wa!発行　4/12　　6/12　11/10　3/8
・Instagram開設　5/1　　・SNS 指針策定　5/1
・第2回病院まつり開催　10/1
・地域医療フォーラム開催　12/23
・公立芽室病院をみんなで支える会地域医療講演会　3/16

5 医療DXの研究・推進

当院は、令和4年10月に電子カルテの更新を行い、マイナンバーカードへの対応整備を行いました。今後、セキュリティ対策とともにオンライン診療化などの検討やリモート医療事務サービスなどの医療 DX の調査研究を進めます。さらに専門的な知識・技術を要することから SE 配置検討を見極めます。

・医療 DX 推進委員会設置（12名）　4/25
・オンライン診療/遠隔診療デモ　4/14　トライアル　4/28
・遠隔装置道補助金申請・採択 10/15　・12月定例議会補正予算可決 ・1/30機器導入　・2/5上美生地域と医療相談会デモ

当院の労務・労働環境の整備を行うとともに、働き方改革（労働時間）、ハラスメント防止を図り、働きやすい職場環境を築きます。さらに適正な人事管理のもとで職員定数を見極めます。労働基準監督署に労働に従事する医師の適用除外許可申請を早期に行います。

・労基許可（医師）　8/22

7 施設・整備の最適化の検討

当院の施設は老朽化が進んでおり、長寿命化か建替かの検討を行う必要があります。さらに職員会館のあり方について、院内保育所を含めた移転や機能転換などを検討します。

・自治体病院共済会調査予定　6/15
・職員会館の取り壊し方針決定・院内保育所移設決定　11/28

8 全部適用化の検討

当院は、病院事業のみに認められている「財務」に関する規定のみを適用した『一部適用』を採用してきましたが、地方公営企業が、「組織」、「財務」、「職員の身分」等を定めた法全部を適用する原点を踏まえ、経営責任を明確にする組織とするため当院経営強化プラン記載のとおり、町と連動して『全部適用』に向けた検討を開始します。

・芦別市立病院視察調査　6/2
・協議再開　2月以降